

建築的暮らしのセンスアップインテリア 長田 美保子

大好きな建築インテリアにまつわる、ちょっとしたお話をお伝えしていきます

蕨谷書店に行きました。「建築」「写真」「美術」などのカテゴリー分けの中に「チームカ」という書籍のコーナーがあり思い出しました。先日、大学進学についての講演会に出席し校長先生のあいさつの中で、「子供達ひとり、ひとりの頑張りはもちろん大事なのですが、それだけではだめなんです。...」とおっしゃり、きっとこの後「ご家庭でも保護者の皆様のご協力が不可欠です！」と続くと思っていたのですが違いました。「クラス全体が、学年全体が（学校全体が）最後の一人まで大学が決まるまで全員でがんばろう！という雰囲気「チーム」で勝負しないと今はもう勝てない時代です！」とおっしゃいました。なるほど！昔から、力を合わせて！とか、一致団結！、チームワーク、とはよく言いますが、改めてこの「チームカ」の偉大さを再認識させられました。チームカとは、考えてみると、スポーツ、仕事、時には病気の完治にむけての患者さんと病院の先生、そして街を良くしようとする関係の方と住民、そしてお家づくりでは工務店とお客様！図面通りに建てればもちろんきちっとした建物は完成します。そこへ「チームカ」が働いたとすれば、十アルファの予想以上の何か素晴らしい結果！もついてくるのでしょうか！ワクワクします。そんなチームカの働くお家づくり！これからもみんなで頑張っていきます！

☆☆ イベント報告 ☆☆

大庭工務店のイベントを米谷がお伝えします(^v^)

7月ですね。梅雨明けが待ち遠しいです。梅雨が開けたら待ってましたの夏ですよ～！

6月14日(日) 住まいの学校 & 心のプラカード

家づくりに関してわかりやすく学んでいただくイベント「住まいの学校」。今回は2組の方に参加いただきました。家庭科は博美さん、算数は社長が講師としてわかりやすく説明していただきましたよ～♪給食の時間はみんな揃ってランチバイキングを頂きました～♪住まいの学校の後は、心のプラカードの撮影会。AKBの『心のプラカード』西淀川バージョンに大庭工務店としてOBさんと一緒に参加させて頂きました～みんなとっても上手に踊れましたよ～！



6月18日(木)～19日(金) 北海道研修

2月にスタッフみんなで研修&慰安旅行としていくつもりだった北海道...大雪で着陸できず北海道の地を踏むことなく帰ってきた研修にやっと行って来ました～今回は発表する女子スタッフ4名と社長の計5名。1日目に各自の事例発表。心臓が飛び出るかと思うくらい緊張しましたが、暖かく寛大な北海道の皆さんのうなづきに助けられ無事に発表を終えることができました～2日目は他社さんを2社見学させて頂き、盛りだくさんで観光は出来なかったんですが充実した2日間になりました～。あっ！夜はこんなに素敵なものをご馳走になりました～♪



6月21日(日) 暮らしごっこ見学会

築5年、西淀川区姫里にお住まいのY様のお宅にお邪魔させて頂きました～！参加された方は3組。何度か見学会をさせて頂いているY様邸。いつも快くお客様をご案内して下さいます。「見せて頂いて良かった～」「参考になりました！」と嬉しい言葉を聞かせて頂きました。いつもご協力いただきありがとうございます！今月もたくさんの方の優しさに触れました。こんな方達を裏切らないように頑張ります！

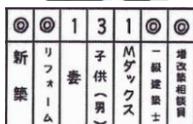
米谷 美智でした



ホームページで第1号からのおおばこ通信をご覧いただけます。 おおばこ通信バックナンバー 検索

発行者プロフィール

氏名 ... 代表取締役 大庭健二(おおばけんじ)  
住所 ... 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島4-2-14  
生年月日... 昭和43年9月22日(さる年 おとめ座 A型)  
趣味 ... ゴルフ・テニス  
ホームページ...http://www.obakoumuten.co.jp



発行元 手づくり住宅専門会社

～想いと技であなたの夢をかなえます～  
大阪市西淀川区御幣島4-2-14

株式会社 大庭工務店

TEL 0120-839-008 FAX 06-6472-5667  
Eメール web@obakoumuten.co.jp

15坪の玉手箱 検索



新生

おおばこ通信～第55号～ 2015.7月



安居楽業 (株)大庭工務店 TEL0120-839-008 FAX06-6472-5667

この通信紙は私となんらかしらのご縁があった方にお送りしている通信紙です  
家を長持ちさせるには ①

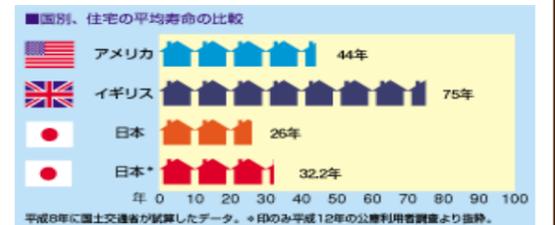
おおばこむてんより大切なあなた様へお届けします。  
みなさま こんにちは。 社長の大庭健二です。

今年も折り返し地点の7月がスタートしましたね。  
年頭に立てた計画は上手く進んでいますか？

私の計画はバタバタ(^\_^;)としながらも、多くの方に支えていただき順調に進進しております。  
あと半年、自分の持てる力を精一杯出していきます！！

さて、7月と言えば、もう夏のイメージですが  
まだまだ梅雨真っ盛りって感じで、ジメジメと蒸し暑い日が続きますね。  
日本の夏はフィリピンやインドネシアなどの東南アジアと同じ高温多湿の気候になります。  
しかし、冬は北欧のスウェーデンと同じ気候になり、とても冷え込みます。  
そんな気候の変化のおかげで日本には美しい四季の移り変わりがあり  
私達はその四季折々の季節を楽しみ、豊かに暮らしています。

しかし、日本の住宅事情はそんな気候の変化に対応しない家づくりが推し進められてきました。  
日本の住宅の寿命は27年と言われています。  
それに比べてアメリカやイギリス・ドイツでは  
50年～100年以上の寿命があり  
メンテナンスをしながら  
5世代住み続けるそうです。



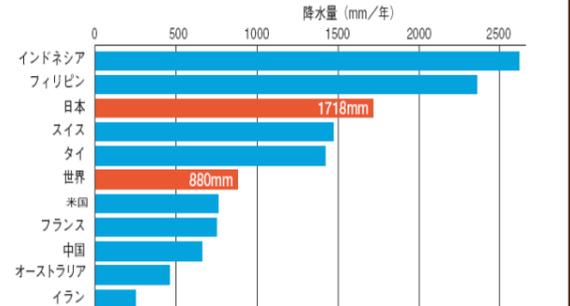
なぜ？日本の住宅がそんなに短寿命なのか！？

『家を長持ちさせるには』というテーマでお伝えしたいと思います。

まず、家が傷む原因は何だと思われますか？

そうです。雨漏れ、水漏れ、湿気など水が原因で傷んでいきます。

なぜ？水で傷むかと言えば、日本の家は木で造られたものがほとんどです。なぜ？木の家の多いかと言えば、昔から人は身近にあるものを利用して、ものを作ってきました。日本に接近する台風の数は年間20～30あり、世界第3位の降水量があります。木は水で育ちます。そんなおかげで日本の国土の三分の二が森林です。木は水で育ちますが、伐採された後は水で腐ります。森林で倒れた木も雨や湿気で腐り、腐朽菌やシロアリが土に還してくれます。



そんなわけで、家を長持ちさせるには、骨組みとなる木を湿気させないことが大切です。

ちなみに、ヨーロッパは雨が少なく真っ直ぐな木が育ちにくいことと多民族が多く争いや戦争も多くあり、石で造ることで燃えづらく長持ちさせ強固な建物を造る意識が高かったそうです。

今回はなぜ？日本の家が短寿命なのか！？本質に迫ります！ 大庭健二

⑤ おおばこ通信インタビュー⑤



皆さんこんにちは！スタッフの江尻です。7月のスタートです。今年の夏もまた暑い夏になるのでしょうか？子ども達には嬉しい夏休みが始まりますね、早めに夏の計画を立てて、楽しい夏の思い出を作ってあげたいですね。

さて、今月号のインタビューは西淀川区大和田のマンションにお住いのT様です。T様は7月の1ヶ月間、マンションリフォームを計画中のお施主様です。ご夫婦共働きでお忙しい中、メーカー主催のリフォームフェアにご参加頂いたり、時間を見つけて、ショールームへご見学に行ったりして、着々と素敵なプランが出来上がってきています。私も、完成が楽しみで楽しみで仕方がありません。



ユニットバス完成イメージ図 システムキッチン完成イメージ図

Tさんとは、知り合ってからもう1年位たつので、仲良くして頂いていて、私にとっては、気心の知れたお姉さんのような存在です。今月のインタビューでは、更に根堀り、葉堀り、お話を聞かせて頂きました。

江「好きな事は何か？」 T「本を読むことが好きです。」  
江「どんな本が好きですか？」 T「赤川次郎さんとか、重松清さんとかかな・・・」  
江「本の魅力は何ですか？」 T「知らない世界を見ることができるのがいいね  
『こういう人もいるんだな』  
『 “ ” 世界もあるんだな』  
『 “ ” 物の考え方もできるんだな』  
『この人はこういうことを考えるのか・・・』  
とか、思えるのが本の魅力かな(^\_^)」

確かに、本の中では自分の身の回りにある世界とは違う世界が見れそうですね、私は最近、本を読むとしたら実用書が多いのですが、お話を聞いていると、ミステリーや、小説も読んでみたくなりました。

江「では、宝物は何ですか？」 T「宝物・・・2人の娘とかでもいい？ (^\_^)(^\_^)」  
江「もちろん！ 娘さんにはどんな風に育てて欲しいですか？」  
T「もう大人だけどね、『自分の好きな事を笑ってやってもらいたい』と、思うよ。  
頑張ってやって欲しいとまでは、思わなくて、笑ってというのがポイントかな」

江(ふむふむ・・・)  
T「それこそ、携帯見ながらニヤニヤしてるところを見ると(あふこの子、今幸せなんやろうな)って思うわ。」  
「リビングで、旦那さんはTV、私は本、娘達もそれぞれ、別々の好きな事やっても、一緒に同じ場所にいられることが嬉しい。」

江「穏やかな暮らしですね。私は子どもが、それぞれに携帯ゲームに夢中だったりすると、イライラしてしまうのですが、これからはどう思わないようにしようかな・・・」

T「親の『子供にはこう育てて欲しい』は、なかなか叶わないものかもね(笑)」  
江「では、今まで一番嬉しかった事といえば？」

T「昨年、結婚30年だったんだけどね、娘たち二人で計画、手配して、お金も出してお金も出しての家族旅行を計画してくれてね、家族で和歌山旅行に行ったのが嬉しかったよ。今はお姉ちゃんは東京に住んでいるんだけどね、帰ってきてくれて、家族4人で一緒に行けたのが嬉しかったな。子どもが大きくなってからの旅行は、ほんと、久しぶりだったからね。」

Tさんは、『見てもらおうかな・・・』と言いながら、スマホの写真を見せて下さいました→→可愛い2人の娘さんと、まるで3人姉妹のように見えました。ご主人様も嬉しそう(≡^。^≡)

江「では、最後に、尊敬している人はいますか？」  
T「特定の人ではないけど、『今の自分に満足している人』が、すごいと思う」

江「そのココロは？」  
T「あーなりたい、こーなりたい、人がうらやましいではなく、欲をすてて、卓越している感じの人がすごいと思うの。向上心も持ちながら、今の自分の幸せに感謝してニコニコしている人が素敵と思う。」

そして、ご主人様への感謝の想いも、聞かせてもらいました。『家族や自分を、守ってもらっていることを、当たり前と思わずに、感謝の気持ちを忘れたくない・・・』Tさんの、普段の気遣いの心や、優しい気配りは、まわりの人への感謝の気持ちからのものだったんだと、気づくことが出来ました。



私も身の回りの小さな幸せを見つけて、感謝できるようになりたいなと思いました。“しあわせはいつもじぶんのこころがきめる”と、相田みつをさんも書いておられますね。

←南紀白浜ワイルドサファリの可愛い双子のパンダの赤ちゃん姉妹(スタッフ米谷撮影) 江尻



※ 暮らしのはなまる情報 ※



こんにちは(\*^\_^\*)住宅ローンアドバイザーのおおばひろみです。毎年この時期、恒例のご近所の\*紫陽花ロード\*そしてさらに自宅の庭でも1年前にOB様からいただいた『クジャクサボテンのお花』が見事に咲きました\(^o^)/サボテンを見ているとこんな華やかな花が咲くなんて+^^+今年は3つ花がつけました。来年が楽しみです(\*^\_^\*)  
\* \* \* \*

今月は地震保険についてお伝えします！！

先日、ニュースや新聞で来年2016年秋にも地震保険料が再び値上げの報道がされていました。地震保険料について下記のご質問がありました(\*^\_^\*)お届けします。

Q. 今入っている地震保険料はあがるの？

A. 今、入っておられるものは上がりません。2016年秋以降の更新時には新保険料になります。

昨年7月の値上げからあまり時間が経っておりませんが、地震保険は最長でも5年までしか契約できません。

来年の値上げまでに5年一括払いの契約を行えば5年間は今の保険料で済みます。毎年払いの契約にすれば2年目または3年目の支払いから値上げ後の保険料が適用になります。

しかし、地震保険は単独では加入できず、火災保険に付帯することになります。

既に火災保険に加入されている場合、1年契約の場合は火災保険の満期までの短期契約、

長期契約の場合は毎年払いまたは長期契約(最長5年)が選べます。

この長期契約の時点が地震保険料の値上げ後であれば高い保険料が適用になります。

現在ご加入の火災保険の保険期間がわかりませんが、値上げまでに地震保険を契約することにより、うまくゆけば5年分の期間現在の地震保険料での支払になります。

ご参考にしていただければ嬉しいです。

\*ご注意\* 火災保険だけで地震保険に加入されていない方へ地震保険に加入されていないと地震による災害は対象になりませんのでご確認ください。



⑤ 簡単レシピ⑤

夏に向けてのさっぱりサラダ。  
以前、OBさんに教えてもらった一品。  
みねちゃん！真似して作ってるよ〜♪

・・・しそトマトサラダ・・・



- ・トマト 1個
- ・玉ねぎ(新玉のシーズンは新玉がBest) 半玉
- ・大葉 3枚位
- ・イタリアン or レモン風味のドレッシング 適量

- ① 玉ねぎは薄目にスライスして水にさらす。
- ② 大葉は重ねて千切りにする。
- ③ トマトは半分に切って1cm感覚ぐらいでカットする。
- ④ トマトを並べスライス玉ねぎ、大葉をのせ
- ⑤ お好みのドレッシングをかけて完成〜！

あっさりしていて、とっても美味しい夏レシピです！  
一度お試しあれ〜♪

ここで紹介しても良いよっていうレシピがあれば是非、教えてくださいね〜！

米谷美智でした